

期 間 入 札 の 公 告

令和 7 年 11 月 4 日
 静岡地方裁判所沼津支部民事部
 裁判所書記官 大塚和利

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 7 年 12 月 3 日 午前 8 時 30 分から 令和 7 年 12 月 10 日 午後 5 時 00 分まで
開札期日	日 時 令和 7 年 12 月 17 日 午前 10 時 00 分 場 所 静岡地方裁判所沼津支部売却場
売却決定 期日	日 時 令和 8 年 1 月 7 日 午前 10 時 00 分 場 所 静岡地方裁判所沼津支部民事部
特別売却 実施期間	令和 7 年 12 月 18 日 午後 1 時 00 分から 令和 7 年 12 月 19 日 午後 3 時 00 分まで
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。 (2) 銀行、損害保険会社、農林中央金庫、商工組合中央金庫、全国を地区とする信用金庫連合会、信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。 ただし、特別売却については、現金又は(1)による。
買受申出の資格の 制限 (民事執行規則 33 条)	☆印を付した物件は農地であるため、権限を有する行政庁が交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り、買受申出をすることができます。
一般の閲覧に供するため、物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを本日から当庁物件明細書等閲覧室に備え置きます。 特別売却の買受申出先は、当庁執行官。申出価額は買受可能価額以上の金額で、先着順 (電話・郵送申出不可。同時の場合は高額の方、同額は別途基準で)。	

物件番号	売却基準価額（円） 買受可能価額（円）	一括 売却	買受申出保証額（円）	令和6年度	
				固定資産税（円）	都市計画税（円）
1, 2	1, 790, 000 1, 432, 000	一括	358, 000	63, 932	0
1	300, 000				
2	1, 490, 000				



物 件 目 録

- 1 所 在 伊豆の国市立花2丁目
 地 番 260番1
 地 目 宅地
 地 積 214.96平方メートル

- 2 所 在 伊豆の国市立花2丁目 260番地1
 家屋 番号 260番1
 種 類 居宅
 構 造 木造スレート葺2階建
 床 面 積 1階 54.65平方メートル
 2階 44.71平方メートル
 (附属建物)
 符 号 1
 種 類 車庫
 構 造 鉄筋コンクリート造平家建
 床 面 積 27.30平方メートル



物 件 明 細 書

令和 7年 4月17日

静岡地方裁判所沼津支部民事部

裁判所書記官 大塚和利

1 不動産の表示

【物件番号1, 2】

別紙物件目録記載のとおり

2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

3 買受人が負担することとなる他人の権利

【物件番号 1, 2】

なし

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号2】

本件所有者が占有している。

5 その他買受けの参考となる事項

なし

《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実等を記載したものであり、関係者の間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります。）。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。
- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意味内容は「公法上の規制の詳細説明」を御覧ください。
- 5 各種「詳細説明」は、閲覧室では別ファイルとして備え付けられています。



物 件 目 録

- 1 所 在 伊豆の国市立花 2 丁目
 地 番 260 番 1
 地 目 宅地
 地 積 214.96 平方メートル

- 2 所 在 伊豆の国市立花 2 丁目 260 番地 1
 家屋 番号 260 番 1
 種 類 居宅
 構 造 木造スレート葺 2 階建
 床 面 積 1 階 54.65 平方メートル
 2 階 44.71 平方メートル
 (附属建物)
 符 号 1
 種 類 車庫
 構 造 鉄筋コンクリート造平家建
 床 面 積 27.30 平方メートル



令和6年(ケ)第90号
令和6年10月31日受理
令和6年12月3日提出

現況調査報告書

静岡地方裁判所沼津支部

執行官 秋 鹿 健 司 (印)

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

物 件 目 録

- 1 所 在 伊豆の国市立花 2 丁目
 地 番 260 番 1
 地 目 宅地
 地 積 214.96 平方メートル

- 2 所 在 伊豆の国市立花 2 丁目 260 番地 1
 家屋 番号 260 番 1
 種 類 居宅
 構 造 木造スレート葺 2 階建
 床 面 積 1 階 54.65 平方メートル
 2 階 44.71 平方メートル
 (附属建物)
 符 号 1
 種 類 車庫
 構 造 鉄筋コンクリート造平家建
 床 面 積 27.30 平方メートル



(2 枚目)

関係人の陳述等	
陳述者 (当事者等との関係)	陳述内容等
■ A (本件所有者)	1 本件建物には、私と妻の2人が暮らしています。 2 本件土地建物は平成18年に中古で購入しましたが、以降、現在に至るまで増改築はしていません。 3 本件建物に、損傷したり不具合があるところはありません。 4 本件建物内で、10年前から犬1匹を、3、4年前から猫1匹をそれぞれ飼っています。 5 附属建物は車庫ですが、普段、私と妻が使用する車が各1台停めてあります。 6 隣接地との間で、境界について争い等はありません。 以上

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

調 査 の 経 過		
調 査 の 日 時	調 査 の 場 所 等	調 査 の 方 法 等
6年10月31日 (木) : :	当庁執行官室	伊豆の国市役所に対し、間取り図交付申請 (郵送・返送用封筒(切手220円貼付)添付)
6年11月1日 (金) 11:38 - 11:43	静岡地方法務局 沼津支局	隣接地等全部事項証明書等交付申請・受領
6年11月14日 (木) 10:25 - 10:40	物件所在地	全戸不在 1 物件特定・写真撮影 2 現況調査期日通知書投函
6年11月14日 (木) 10:50 - 11:00	伊豆の国市役所	接面道路調査
6年11月27日 (水) 12:48 - 12:56	当庁執行官室	本件所有者Aから事情聴取(電話)
6年11月27日 (水) 14:50 - 15:15	物件所在地	全戸不在 1 占有等確認・間取調査・写真撮影 2 評価人同行
年 月 日 () : - :		
(特記事項) ☐ 令和 年 月 日 目的物件は不在で施錠されていると予想されたので、立会人及び解錠技術者を同行して臨場した。 ☒ 令和 6年11月27日 目的物件は不在で施錠されていたので、立会人Bを立ち会わせ、本件所有者Aから借用した鍵を使用し解錠し建物内に立ち入った。 ☐ 令和 年 月 日 休日・夜間執行許可の提示をした。 ☐		

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

【A3版をA4版に縮小】



(注) 地図に準ずる図面は、土地の区画を明確にした不動産登記法所定の地図が備え付けられるまでの間、これに代わるものとして備え付けられている図面で、土地の位置及び形状の概略を記載した図面です。



請求部	所在	伊豆の国市立花二丁目				地番	260番1		
出力尺	1/600	精度分		座標系又は記号		分類	地図に準ずる図面		種類 その他
作成年月日	平成1年6月13日				備付年月日(原図)		補記事項		

これは地図に準ずる図面に記録されている内容を証明した書面である。

令和6年10月1日

静岡地方方法務局沼津支局

地図整理番号：M25196

登記官

(1/1)

(5 枚目)

④ 260

2

地積測量圖

10992

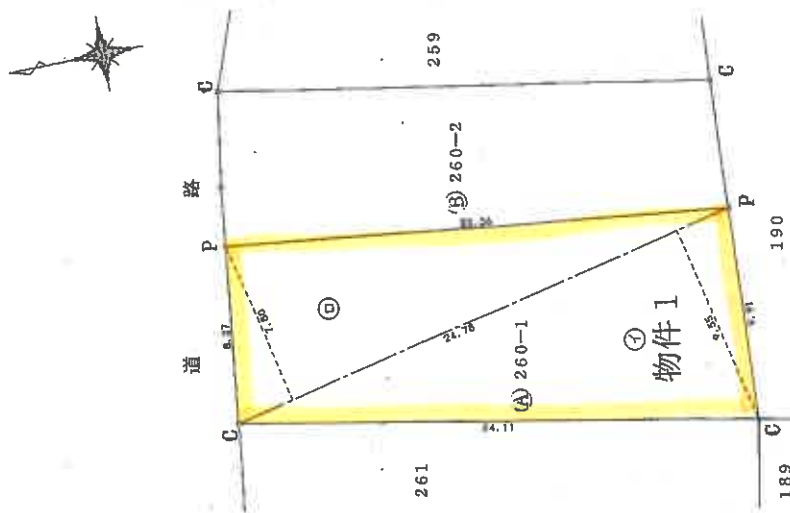
地番	260-1
土地の所在	田方郡夫仁町立花

伊豆の国市

三斜求積表

地址	A	260-1
NQ.	底	24.78
I		24.78
O		24.78
	高	9.55
	之	7.80
	面	236.6490
	積	193.2840
	總	429.9330
	面積	214.96650
	他項	214

殞地番	B	260-2		
公簿		381.00	總計	214.96
			殞地	166.04
			地價	166



静岡県土地家屋調査士会会員指定用紙

境界標略号 S…石杭 C…コンクリート杭 P…プレキャスト杭 R…鉄管杭 M…木杭 (単位:m)

作者

申請人

尺蠖

~~1/250~~

【A3版をA4版に縮小】

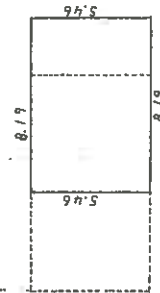
555647

各階平面図

(主) 2階求積

$$8.19 \times 5.46 = 44.7174$$

床面積 44.71 m^2

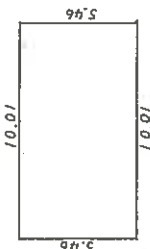


(主) 2階平面図

(主) 1階求積

$$10.01 \times 5.46 = 54.6546$$

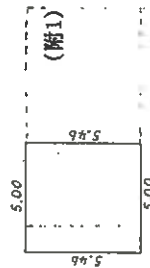
床面積 54.65 m^2



(主) 1階平面図

求積

$$5.46 \times 5.00 = 27.3000$$



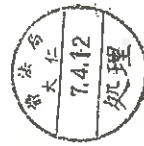
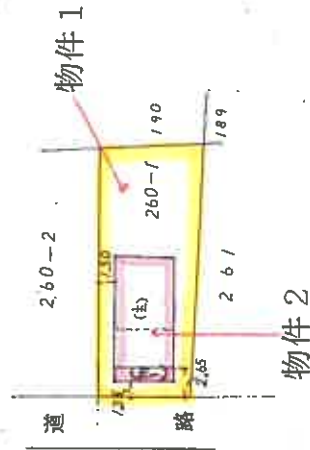
(附1) 平面図

建物図面

家屋番号 260番1

建物の所在 由利郡大仁町立花2丁目260番地1

伊豆の国市



(単位m)

縮尺 1/500

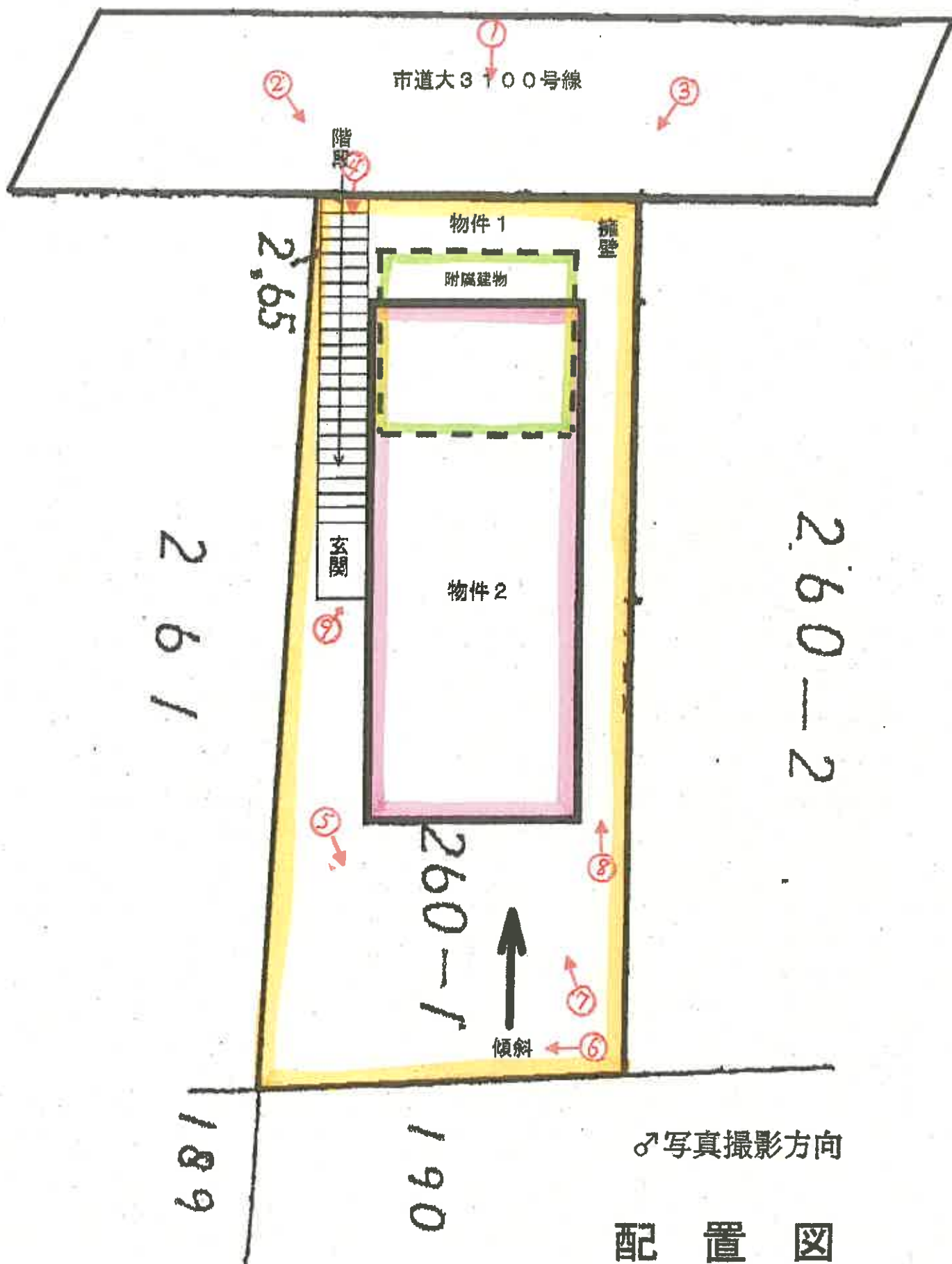
申請人

縮尺 1/250

作製者

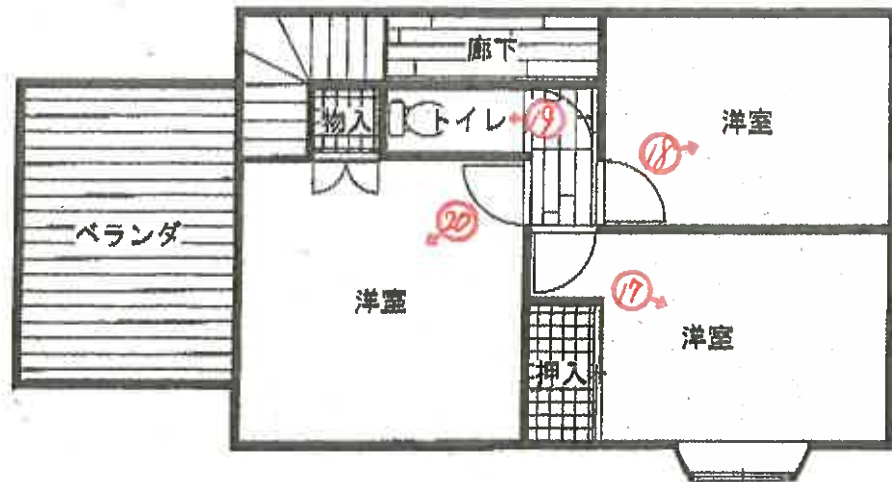
静岡県土地家屋調査士会会員指定用紙

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。

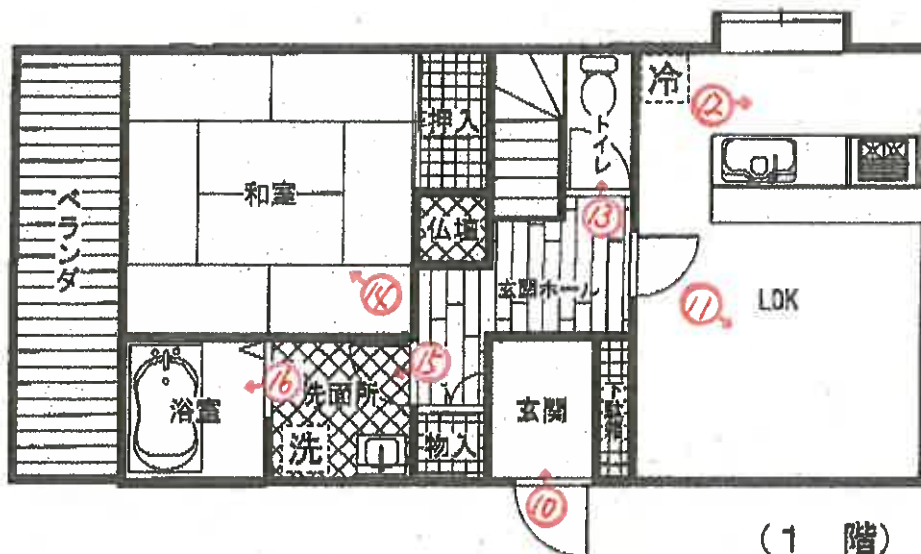


(建物図面より作製 方位・縮尺なし)

物件 2



(2 階)



(1 階)



(附 属) 21

♂写真撮影方向

間 取 図

(現況と異なる場合は現況を優先)

写真 1



写真 2



写真 3



写真 4



写真 5



写真 6



写真 7



写真 8



写真 9



写真 1 0



写真 1 1



写真 1 2



写真1 3



写真1 4



写真 1 5



写真 1 6



(1 7 枚目)

写真 17



写真 18



(18枚目)

写真 1 9



写真 2 0



写真 2 1



求 意 見 書

高 塚 智 範 殿

令和 7年 7月25日
静岡地方裁判所沼津支部民事部
裁判所書記官 大塚和利

別紙物件目録記載の不動産につき、売却基準価額を、別紙のとおり変更することについて、意見を求めます。

本書面を受け取った日から14日以内に、下記欄に記載をして提出してください。

意 見 書

売却基準価額の変更は、

- (1) 相当である。
(2) 不相当である。

(3) その他

令和 7年 7月29日
評価人

高塚智範



物 件 目 録

- 1 所 在 伊豆の国市立花 2 丁目
 地 番 260 番 1
 地 目 宅地
 地 積 214.96 平方メートル

- 2 所 在 伊豆の国市立花 2 丁目 260 番地 1
 家屋 番号 260 番 1
 種 類 居宅
 構 造 木造スレート葺 2 階建
 床 面 積 1 階 54.65 平方メートル
 2 階 44.71 平方メートル
 (附属建物)
 符 号 1
 種 類 車庫
 構 造 鉄筋コンクリート造平家建
 床 面 積 27.30 平方メートル



(別紙)

物件番号	前回の売却基準価額 (円)	今回の売却基準価額 (円)	一括売却
1	500,000	300,000	0
2	2,480,000	1,490,000	0
1, 2	2,980,000	1,790,000	一括
(備 考)			



令和6年（ケ）第90号
令和6年11月27日 現地調査
令和6年12月6日 評 価

静岡地方裁判所 沼津支部 御中

評 価 書

評価人 不動産鑑定士
高 塚 智 範

物 件 目 録

- 1 所 在 伊豆の国市立花 2 丁目
 地 番 260 番 1
 地 目 宅地
 地 積 214.96 平方メートル

- 2 所 在 伊豆の国市立花 2 丁目 260 番地 1
 家屋 番号 260 番 1
 種 類 居宅
 構 造 木造スレート葺 2 階建
 床 面 積 1 階 54.65 平方メートル
 2 階 44.71 平方メートル
 (附属建物)
 符 号 1
 種 類 車庫
 構 造 鉄筋コンクリート造平家建
 床 面 積 27.30 平方メートル



第1 評価額

一 括 価 格	
金 2, 980, 000 円	
内 訳 価 格	
物件1 (土地)	金 500, 000 円
物件2 (建物)	金 2, 480, 000 円

1. 一括価格は物件1・2の不動産について、一括売却（民事執行法第61条本文）を行うことを前提とした場合の合計価格である。
2. 内訳価格は配当等の判断のために一括価格の内訳として算出した価格である。
3. 物件1の土地の内訳価格は、物件2の建物のための土地利用権等価格を控除した価格であり、物件2の建物の内訳価格は、当該土地利用権等付建物としての価格である。

第2 評価の条件

1. 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較しての競売不動産特有の各種の制約（売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は内覧制度によるほかは物件内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続きをとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等）等の特殊性を反映させた価格とする。
2. 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については考慮していない。
3. 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。
4. 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法第58条4項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。
5. 上記評価額は引受債務相当額を控除する前の価格である。

第3 目的物件

番号	登 記	現 況
1	物件目録記載のとおり	特記事項参照
2	物件目録記載のとおり	特記事項参照
特 記 事 項		
物件1の土地の上に物件2の建物（主である建物・附属建物符号1）が存する。		

※ 現況欄に記載のない事項については登記記載とほぼ同じ。

第4 目的物件の位置・環境等

1 土地の概況及び利用状況等（物件1）

位 置 ・ 交 通	伊豆箱根鉄道駿豆線「田京」駅から北東方へ道路距離で約1.6 kmに位置する（後添「所在位置略図」参照）。	
付 近 の 状 況	伊豆の国市郊外の高台の急傾斜地に位置し、林地の中に戸建住宅が建ち並ぶ住宅地域である。標準画地は規模200㎡程度の戸建住宅地で、現在付近に特別な変動要因は無く、当分の間現状を維持すると予測する。	
主な公法上の 規 制 等 (道路の幅員等 の個別的な規制 を考慮しない一 般的な規制)	都市計画区分 用 途 地 域 建 ぺ い 率 容 積 率 防 火 規 制 その他の規制	市街化調整区域 無 60% 200% 無 土砂災害警戒区域、急傾斜崩壊危険箇所
画 地 の 状 況	地 積 形 状 間 口 ・ 奥 行 地 勢 接 道 状 況 そ の 他	214.96㎡ 略長方形地 間口約8m、奥行約23m 急傾斜地 前面道路に等高接面する北向きの中間画地 敷地の南北で高低差が大きい
接 面 道 路 の 状 況	前面道路は北側の幅員約4.4mの舗装市道大3100号線で、建築基準法第42条1項1号道路に該当する。	
土 地 の 利 用 状 況	現況利用：居宅・車庫の敷地 目的外建物の有無：無 周囲の状況：北向き急傾斜地のため日照・通風は劣る。周囲は戸建住宅や山林 その他：無	
供 給 処 理 施 設	上 水 道：有 ガス配管：有（集中プロパン） 下 水 道：無	

	(注) 供給処理施設における「有」とは、対象物件の前面道路に当該施設の本管（以下、施設管という）が通っており、通常で敷地内への引き込みが出来る状態にあることをいう。「無」とは、対象物件を含めた周辺に施設管が配置されておらず、敷地内に引き込むことが不可能な場合をいう。「不明」とは、前面道路に施設管は配置されていないにもかかわらず供給処理を利用している場合や、役場での確認事項に疑義がある場合等で、将来的に当該施設が利用できるかどうか不明な場合をいう。
特 記 事 項	①. 郊外の住宅地域に位置し、敷地とその周囲に土壤汚染の発生を懸念する施設はない。土壤汚染に関する詳細は専門業者の土壤汚染調査を要する。 ②. 伊豆の国市都市計画課によれば、市街化調整区域に位置するが既存宅地の確認はない。しかし物件1が存する立花1丁目～3丁目は旧住宅造成事業法第4条の許可を受けた土地に該当することから将来の建て替え等が可能となる。詳細は伊豆の国市都市計画課への問い合わせを要する。 ③. 高低差が大きいため敷地利用には注意を要する。 ④. 土地所有者が建物を所有し占有している。 ⑤. その他詳細は執行官作製の現況調査報告書を参照。

2 建物の概況及び利用状況（物件2）

区 分	主である建物
建築時期及び経済的残存耐用年数	建築年月日：平成7年2月22日新築 経過年数：約30年 経済的残存耐用年数：5年
仕 様	構 造：木造2階建 屋 根：スレート葺 外 壁：サイディングほか 内 壁：クロス貼ほか 天 井：クロス貼ほか 床 ：畳・フローリングほか 設 備：給排水設備ほか その他：無
床面積（現況）	登記簿数量とほぼ同じである。
現 況 用 途 等	現況用途：居宅 間取り：後添間取図参照 外構等：擁壁、外階段等
品 等	中位
保 守 管 理 の 状 態	築後約30年を経過し経年相応の物理的減価要因が認められる。室内で犬1匹と猫1匹を飼育しておりペット臭が感じられる。保守管理の状態はやや劣る。
建 物 の 利 用 状 況	建物所有者がその妻と2名で居住し占有している。その他詳細は執行官作製の現況調査報告書を参照。
特 記 事 項	①. 昭和56年に施行された新耐震設計法以後の建物で耐震基準を充たしていると推察する。 ②. アスベストの使用が全面的に禁止された平成18年以前に建築された建物で、石綿含有建材の使用可能性があるため、リフォーム・解体等を行う場合は、大気汚染防止法に基づく事前調査を要する。詳細は伊豆の国市環境政策課への問い合わせを要する。

	③. 下記鉄筋コンクリート造平家建の附属建物符号 1 を基礎として、その上に建築されている。1 階玄関までは外階段を利用する。
--	---

区 分	附属建物符号 1
建築時期及び経済的残存耐用年数	建築年月日：平成 7 年 2 月 2 2 日新築 経過年数：約 3 0 年 経済的残存耐用年数：2 5 年
仕 様	構 造：鉄筋コンクリート造平家建 設 備：無 その他：無
床面積（現況）	登記簿数量とほぼ同じである。
現 況 用 途 等	現況用途：車庫 間取り：後添間取図参照 外構等：舗床
品 等	中位
保 守 管 理 の 状 態	築後約 3 0 年を経過し経年相応の物理的減価要因が認められる。保守管理の状態は普通。
建 物 の 利 用 状 況	建物所有者が掘込車庫として自家用車 2 台を置き占有している。その他詳細は執行官作製の現況調査報告書を参照。
特 記 事 項	①. 昭和 5 6 年に施行された新耐震設計法以後の建物で耐震基準を充たしていると推察する。 ②. 上記のとおり主である建物の基礎部分であり、内部は掘込車庫となっている。 ③. 現状は問題ないと思料するが、将来的には鉄筋コンクリートの劣化や強度に留意する必要がある。

第5 評価額算出の過程

適切な複合不動産の取引事例が収集されず、また自己使用が前提の郊外戸建て住宅地域に位置し、適切な賃貸事例も無いことから、比準価格と収益価格は求めず、積算価格により評価額を求める。

1 基礎となる価格

① 物件1（土地）

更地価格に建付減価を乗じて物件1の建付地価格を求めた。

物件	標準画地価格 (円/㎡) ア	個別 格 差 イ	地 積 (㎡) ウ	建付減価 エ	建 付 地 価 格 (円) ア×イ×ウ×エ=オ
1	17,900	0.5	214.96	0.9	1,730,000

ア 標準画地価格：公示価格を規準とした価格

公示地 伊豆の国市－9

公示価格 時点修正 標準化補正 地域格差 標準画地価格
 $46,500\text{円}/\text{㎡} \times 97.9/100 \times 100/100 \times 100/254 \approx 17,900\text{円}/\text{㎡}$

◇時 点 修 正：価格時点から評価日までの推定変動率

◇標準化補正：無

◇地 域 格 差：地域の交通接近条件、環境条件を考量

イ 個 別 格 差：物件1の画地条件（高低差が大きい）を考量

ウ 地 積：登記簿数量

エ 建 付 減 価：建物の経年、建物と敷地の状態を考量

② 物件2（建物）

建物の再調達原価を、建物建築費の推移動向を考量した標準的な建築費に比準して求め、これに延床面積及び現価率を乗じて建物の価格を求めた。

物件	再調達原価 (円/㎡) ア	延床面積 (㎡) イ	現価率 ウ	建物の価格 (円) ア×イ×ウ= エ
2	180,000	99.36	0.10	1,790,000
附属	240,000	27.30	0.41	2,690,000
合 計				4,480,000

ア 再調達原価：採用した数量に応じて上記のとおり査定

イ 床面積：登記簿数量

ウ 現価率：耐用年数に基づく方法と観察減価法を併用し次のとおり求めた。

主である建物

経過年数30年、経済的残存耐用年数5年、観察減価30%

(耐用年数に基づく方法) (観察減価法)

現価率 = $5 \text{年} \div (5 \text{年} + 30 \text{年}) \times (1 - 0.30) \div 0.10$

附属建物符号1

経過年数30年、経済的残存耐用年数25年、観察減価10%

(耐用年数に基づく方法) (観察減価法)

現価率 = $25 \text{年} \div (25 \text{年} + 30 \text{年}) \times (1 - 0.10) \div 0.41$

2 評価額の判定

前記により求めた価格に、土地については土地利用権等価格を控除し、建物については土地利用権等価格を加算し、さらに競売市場修正等を施して、下記のとおり評価額を求めた。

① 土地利用権等価格

物件	建付地価格 (円) ア	土地利用権等割合 イ		土地利用権等価格 (円) ア×イ=ウ
1	1,730,000	0.4	法定地上権	690,000

イ 土地利用権等割合：土地利用権等を法定地上権と判定し、その割合を40%と査定した。

② 内訳価格及び一括価格

物件	基礎となる価格 (円) (1①オ、1②エ) ア	土地利用権等価格の 控除及び加算 (円) (2①ウ) イ	占有減 価修正 ウ	市場性 修正 エ	競売市 場修正 オ	評価額 (円) (ア±イ) ×ウ ×エ×オ
1	1,730,000	- 690,000	-	0.8	0.6	500,000
2	4,480,000	+ 690,000	-	0.8	0.6	2,480,000
一括価格(合計)						2,980,000

ウ 占有減価修正：無

エ 市場性修正：土砂災害警戒区域等の指定がある急傾斜地のため、なお市場性が劣ると判断し所要の修正を行った。

オ 競売市場修正：評価の条件欄記載の不動産競売市場の特殊性を考量。

第6 参考価格資料

地価公示 伊豆の国－9

所 在：伊豆の国市田京字北洞858番20

価 格：46,500円/㎡

価 格 時 点：令和6年1月1日

地 積：203㎡

供給処理施設：水道・下水

接 面 街 路：北西側が幅員4.7mの舗装市道に接面

位 置：田京駅から約1km

用 途 指 定 等：市街化調整区域、建蔽率60%、容積率200%

地 域 の 概 要：中規模一般住宅が多い郊外の住宅地域

第7 附属資料

- 1 所在位置略図
- 2 公図写
- 3 配置図
- 4 間取図

以 上

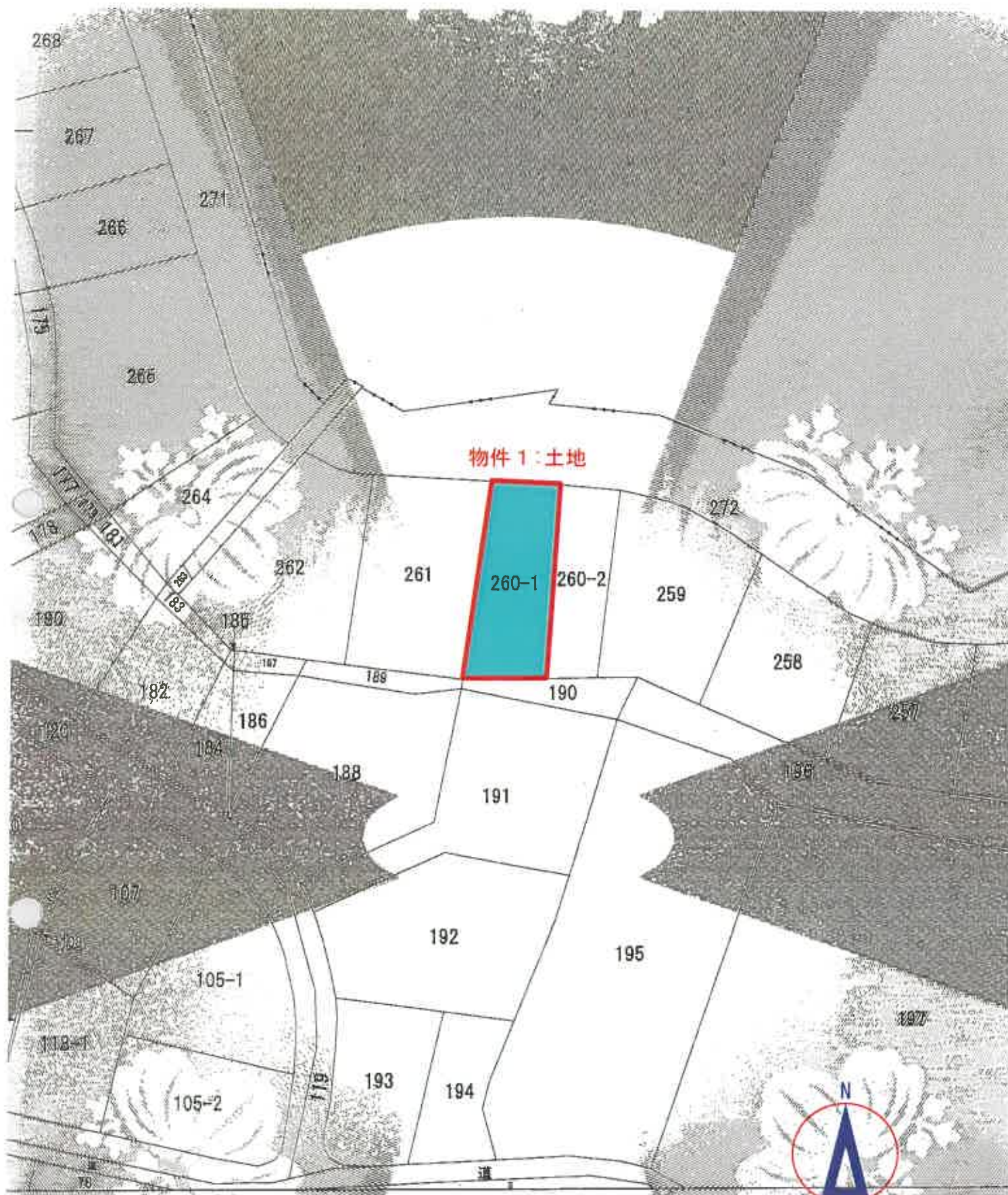
静岡県伊豆の国市立花2丁目 付近



所在位置略図

地図上の1cmは約100m
印刷中心! (スーパーマッブル・デジタルより作製)

地図使用承認=マッブル第6-165号



面は、土地の区画を明確にした不動産登記法所定の地図が備え付けられるまでの間、これに代わるものとして備え付け、土地の位置及び形状の概略を記載した図面です。

地番区域

600

公 図 写

(旧土地台帳附属地図)

市道大3100号線

階段

2.65

物件1

擁壁

附属建物符号1

玄関

物件2

2.60-2

261

260-1



傾斜

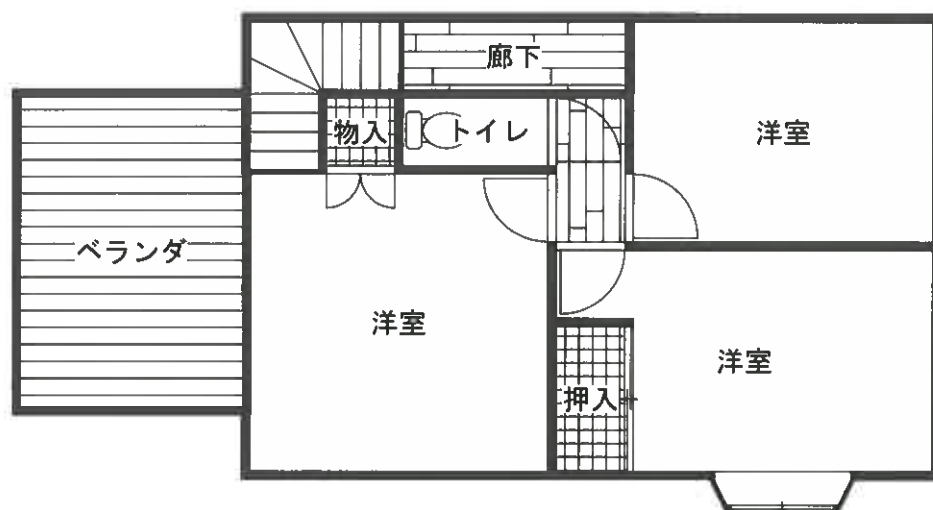
189

190

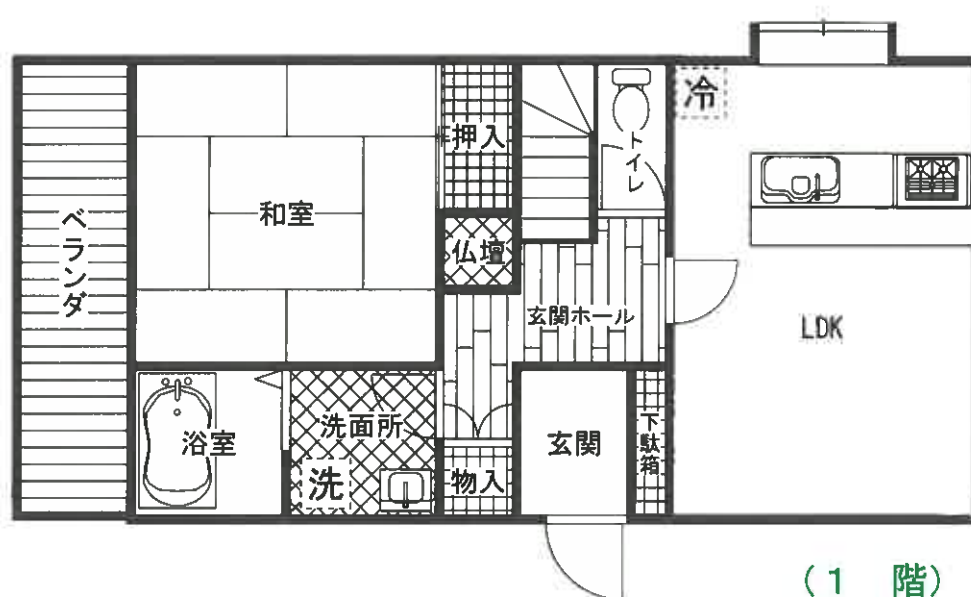
配置図

(建物図面より作製 方位・縮尺なし)

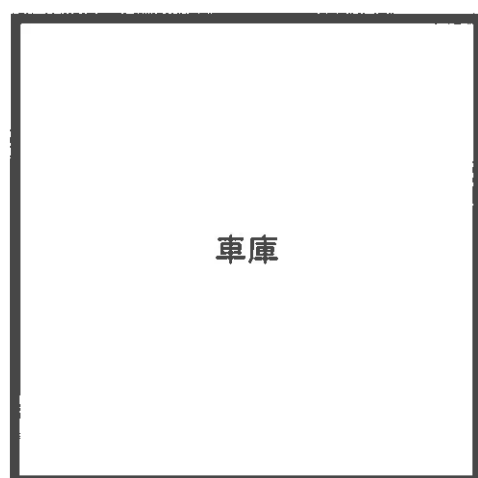
物件 2



(2 階)



(1 階)



(附 属)

間 取 図

(現況と異なる場合は現況を優先)